

有効に活用します！

ふるさとづくり基金

平成十八年度に新設した「ふるさとづくり基金」。初年度の寄付額は二百七十二万円にも達しました。町づくりを応援する多くのメッセージも添えられています。今回は、寄付の概要と活用予定についてお知らせします。

豊かな森林を守り育てよこと
行われた町の植樹祭



「ふるさとづくり基金」には全国の八十七人から二百七十二万円の寄付が寄せられました。「森林の保全と資源循環」に百六十六万五千円、「新エネルギー導入」に七十八万円、指定のない寄付が二十七万五千円でした。

町を応援する多くの葛巻ファンから寄せられたご厚意は、「食料・環境・エネルギー」の取り組みの一貫として森林を守り育てていくことと、木質バイオマス等の新エネルギー導入を進めて「くずまき」らしい循環型林業を進めるため有効に活用することとしています。

寄付の申し込みは、平成十九年度も受け付けています。
【問い合わせ先】 役場総務企画課（内線二二二）

認定農業者の皆さん

農業近代化資金 スーパーL資金 が無利子に！

22年3月まで

「農地を買いいたい」、「牛舎を新築したい」など多額の資金が必要になったとき、有利な制度ができました。

岩手県では、農業に携わる皆さんを資金面から支援するため、事業に必要な設備資金や運転資金を低額な利息や無利子で融通する制度を設けています。

中でも平成十九年度から二十一年度までの三年間、認定農業者の方には借入額が五百万円を超えるものについて農業近代化資金とスーパーL資金を無利子で融通する制度がお得です。この二つの制度の概要は次のとおりです。

■無利子での貸付期間 平成二十二年三月三十一日まで
■借入額の範囲（個人の場合）

【農業近代化資金】	共同利用施設の建設など…	【スーパーL資金】	農地を買いいたいとき、畜舎等の建設など…
1,800万円超～2億円まで		1億円超～1億5,000万円まで	
500万円超～1,800万円まで		500万円超～1億円まで	
500万円まで		500万円まで	
無利子		無利子	

【借入希望例】
*600万円のトラクター購入…600万円全額無利子
*300万円のトラクター購入…無利子になりません



安全・安心農作物キャンペーン実施
6月17日、産直ハウス「ほすなある」で農業改良普及センターと町の職員が「安心・安全な農作物栽培に取り組んでいます」キャンペーンを実施。農薬使用量を抑え、農薬の飛散防止や安全使用、生産履歴記帳などに取り組み農産物が安全・安心であることを消費者へ訴えました。

【問い合わせ】 役場農林環境エネルギー課（内線一四四）

寄付金は 272万円

(単位:件数=件・金額=円)

	①森林の保全と資源循環に関する事業		②新エネルギー導入に関する事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
葛巻町	635,000	8	540,000	8	140,000	4	1,315,000	20	14
岩手県(葛巻町除く)	375,000	32	150,000	16	25,000	3	550,000	51	38
宮城県	10,000	10	0	0	0	0	10,000	1	1
栃木県	5,000	1	5,000	1	0	0	10,000	2	1
茨城県	50,000	1	0	0	0	0	50,000	1	1
埼玉県	135,000	5	15,000	3	0	0	150,000	8	5
千葉県	30,000	3	10,000	1	0	0	40,000	4	3
東京都	205,000	13	45,000	6	60,000	1	310,000	20	14
神奈川県	165,000	6	5,000	1	50,000	1	220,000	8	7
大阪府	50,000	1	0	0	0	0	50,000	1	1
京都府	5,000	1	5,000	1	0	0	10,000	2	1
熊本県	0	0	5,000	1	0	0	5,000	1	1
合計	1,665,000	72	780,000	38	275,000	9	2,720,000	119	87
運用益	-	-	-	-	-	-	1,042	-	-
基金計	-	-	-	-	-	-	2,721,042	-	-

19年度の事業予定

- 森林の保全と資源循環に関する事業
ふるさとの森づくり事業として
10%の再造林に対する助成…119万円
- 新エネルギー導入に関する事業
ペレットストーブ設置事業として
小学校、老人福祉施設に各1基設置
…60万円

寄付者の方からの **メッセージ**

●ふるさとづくりに参加できることが大変うれしく光栄●自然を大切にする町、新エネルギーを積極的に導入する町として知名度を上げ、さらなる活躍を期待●町長の経営者としての情熱とエネルギーに感動●ふるさと葛巻の実践と成果に感動●今年も元気の葛巻を全国にアピールして●町民一丸となって知恵を出し合い、永年の苦難を克服してようやく勝ち得た畜産大賞を始め各種表彰に乾杯。さらなる発展を

すようなごどで
①
デイビッド・マナーリオ
(指導主事助手・29歳)

日本で困ったこと

僕は、東京駅を歩いているとき誰かに後ろから腕を捕らえられ、振り向くとおやじが立っていました。そのおやじはジャケットからバッジを出したのでおとり捜査員だと分かりました。捜査員との会話はこうでした。

捜査員：誰かに似ていますけど
僕：はい？
捜査員：今日はどこへ行きますか？
僕：…
捜査員：今日の予定は？

口で説明しても信じてもらえないと思い、外国人登録証明書を出して見せました。

捜査員：アメリカ人ですか？
僕：はい。
捜査員：英語の先生ですか？
僕：はい。
捜査員：失礼しました。

つまりあの捜査員は、僕が不法滞在者だと思ったようでした。僕は「誰かに似ている」という言葉が気になりました。アメリカではそれを「racial profiling」といって、人種の・分析に基づき殺人犯などの人物像を作成することをいいます。僕が、留学のため初めて日本の名古屋に来たときのことです。ある店に入ったとき、店長さんが

「おまえフィリピンだね」と言いました。その後、名古屋には不法滞在の外国人がいっぱいいることが分かってきました。不法滞在やら風俗関係の仕事をするやらであまり良くない評判でした。

僕は、自分はアメリカ人だと考えています。しかし、顔はフィリピン人であることは否定できません。今回のことで自分がフィリピン人であることに改めて気づくことも分かりました。

葛巻ではこの記事のお陰で僕のことを知ってもらっています。町内で何人かが「広報に記事を書いている人ですね」と言ってくれました。この記事がなかったら果たしてどう接してくれたのでしょうか。

この文章は、デイビッドさんが日本語で書いています。